千里の道も一歩から

令和4年度
豊能町立東能勢中学校
進路通信 NO.10
7月 20 日
発行者：松岡

夏休みの過ごし方は何事にも計画的に！

明日からいよいよ夏休みが始まります。個人懇談を終えて、「これからがんばるぞ」と決心した人も多いでしょう。しかし、「どのように勉強したらいいのかわからない」という人もいると思います。そこでワンポイントアドバイスとして、「夏休みの勉強法」を載せておきます。

【夏休みの勉強法① ～クセをつける！】

「勉強するクセをつける。」＝「机に向かう。」ということです。クラブ活動がある日、家族・友達と出かける日、特に何も予定がない日など、色々な場合に分けて勉強スケジュールを立てて「机に向って勉強するクセ」をつけましょう。**きちんとしたスケジュールを立てて、自分に厳しくすることが大切です。**

【夏休み勉強法② ～自分なりの集中する方法を！】

図書館の本を読んでいると、このような内容が載っていました。

『私は集中力がなくて困っています。すぐに気が散ってしまいます。どうしたらいいでしょうか。』

方法1：人間は比較的集中できる人と、そうでない人に分けられます。ちなみに、私は、気が散るタイプでした。それで、どうしたかと言うと、身の回りに、気の散るようなものを置かないようにしました。**自分が引っ張られそうなものを身の回りに置かないことが第一条件です。**

方法2：**自分が集中できる時間を知っておく。**例えば、15 分しか集中できないのであれば、15 分単位で勉強を組み立てます。その際に、タイマーを使い、アラームが鳴るようにしておきます。もし、15 分以上勉強できると思ったら、時間を延ばして大丈夫。そして、飽きたら休憩、というようにします。

（新興出版社啓林館 発行『中学生の勉強法』より 一部抜粋）

私は、どちらの方法も実践していました。集中する方法は様々ですが、試してみてはどうですか？自分なりの集中できる方法を見つけることは大切です。

【夏休み勉強法③ ～まず、何から始める？】

「苦手科目を克服することが第一歩！」とよく言われます。つまり、**自分の苦手・弱点を見つけることが第一歩**となります。そのための**一番簡単な方法は、夏休みの課題を教科書・参考書等を使って分かるまで何度も読んで解いてみること**です。分らなかったところは、「分かるように感じても、実は自分の頭の中にしっかり定着していない」ことが多いです。同じような問題に期間をあけて何度か挑戦し、きちんと解けて初めて「分かった！」と言えます。「できなかった問題ノート」を作る・解けなかった問題にはマーカーで印をするなどもよい方法です。それでも「分からない…」なら先生に聞きましょう。

【夏休み勉強法④ ～ケアレスミスをなくす！】

テスト時間の最後のほうにテストの答えを書き終って見直しをする人は多いでしょう。しかし、実は、多くの人が「最初に問題を解いた時の答えが合っている！」と思い込みながら、ただ答案を見ているだけの状態になっています。ケアレスミスを完璧にゼロにするのは難しいですが、**「何度も何度も練習問題に取り組む」**ことで、かなり減らすことができます。テストの時に「あれ？これは…解いたことがある問題…あの時と少し単語が違うだけやな！」と分かったら、**落ち着いて答えを書くことができ、ケアレスミスはずいぶん減ります。**時間を決めて緊張の中で問題に取り組むようにすれば、より効果があがると思います。

（『メシが食える大人になる！ よのなかルールブック』 発行所 株式会社日本図書センター）

≪ お知らせ ≫

1．「令和5年度大阪府公立高等学校等アドミッションポリシー（求める人物像）並びに学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかけるタイプ【課程等、学科別】について」が大阪府のHP にアップされました。公立高校すべてのものが載っているので、進路通信で掲載はできません。下のHP を参考にしてください。

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/6221/00426225/R05_ap_type.pdf

2．進路通信で紹介した「地区別「府立学校合同説明会」2022』についての情報提供です。

「参加希望の場合、中学3年生・保護者は各1名ずつ。（中学1・2年生の参加は不可です。）また健康観察の上、来場してください。」とのことです。